

平成30年5月23日

議会と語る会実施報告書

小諸市議会報告会運営委員長様

議会と語る会 1班

班長 中村憲次



私の班は、下記のとおり議会と語る会を開催しましたので、ご報告します。

記

1 開催日時 平成30年5月16日(水) 19時00分～20時50分

2 開催場所 和田研修センター

3 出席議員 林・中村・柏木博・相原・柏木今・清水・高橋・早川・竹内

4 参加人数 12人

5 報告内容への質疑・意見・要望・応答 要旨

(1) 市政に関すること

項目	参加者質疑・意見・要望	議会回答
AED設置	AEDを24時間対応できるコンビニに設置できるよう補助制度とリースでの検討も考えて	担当委員会で要望や一般質問にて既に提案している。 (小学校とコンビニへ具体的に設置するよう提案済み)
空き家対策	空き家対策についての条例設置を早急に制定して欲しい。	空き家対策委員会にて条例制定のため詰めの段階に入っており、制定も間近である。
病院	昨年の意見交換にて病児病後児をセンター院内で設置できないか、との意見は出なかったのか。	狭隘で設置できないとの結論を受け、今回の提案に至っている。
複合施設	構想の中止はあり得るのか。また、事後報告に対して今更要望を提案しても意味が無いのではないか。	行政回答は、中止はあり得ず進めしていくとのこと。 。
	ツルヤを特定しての誘致はおかしいのではないか。	ツルヤ所有地でも有り、市は優先順

	<p>後戻りできくなった以上、市民益につながるよう構築して欲しい</p> <p>まち中の投資には納得がいかない、郊外への整備もお願いしたい。</p> <p>市民協働にて事業を進めていくとの条例があるのにもかかわらず、市民ないがしろにした構想案の進め方はいかがなものか。</p>	<p>位をツルヤと特定して進めている。 行政に伝える。</p> <p>行政に伝える。</p> <p>手順について議会としても、民間との交渉事で、市よりかん口令が引かれ市民説明ができず、今後の反省材料として捉えている。</p>
条例		

(2) 議会に関するこ

項目	参加者質疑・意見・要望	議会回答
複合型関連 予算議決について	関連予算の議決の経緯について 説明を求める	予算決算委員会での賛否、その結果 17 対 1 の内容説明をする。

6、 意見交換の内容 要旨

公共施設	公共交通・駐車場	その他
病児病後児保育は是非お願いしたい。 市民益につながる施設にして欲しい。 糠塚園利用者の声のアンケート調査をするべきである	駐車料金の設定を慎重にお願いしたい。 南大井の運行も再度考えて。 新たな駐車場の利用度の調査をして欲しい。 佐久平への運行計画。 現状の駐車場とは混同しないのか。	事業の優先順位を検証・郊外周辺道路整備を優先して欲しい。 本計画は市民への説明不足である 駐車場料金の見直し。(高いので低料金に)
市民の声を反映できるように テナント収入計画、回収の見通しはあるのか。	高齢者に止めやすい整備を望む。	生活道路・通学路整備を優先して欲しい。
公共施設と商業施設が上手くやつていけるように。 ● 複合施設計画について 市民アンケート調査を取るべきではないか。 ・事業施策は知っているのか？	相生町側の歩道整備を利用しやすく。 ● 愛のり君は70歳以上の利用者料金を100円に出来ないか。	ツルヤがテナント調印しなかつたらどうするのか 商業スペースをツルヤが主導するのはおかしい。

<ul style="list-style-type: none"> ・進め方について問題があるのではないか？ ・29億円の投資は将来問題は無いか、どうなのか？ ● 今回の計画は行政の暴走ではないのか 		<p>今構想は市政の暴走及び市民・議会軽視ではないか。</p> <p>商業施設建設費の掛けた分をテナント料でしっかりと回収すべきだ。</p> <p>負のレガシーになるのではないか。</p> <p>議会が今後しっかりと行政監視を望む。</p>
---	--	--

7、地域課題や回答保留の質問・意見と回答 要旨(持ち帰って検討しますと回答したもの)

(1)市政のこと

項目	参加者質疑・意見・要望	議会回答
複合施設構想について	今回の計画は行政の暴走ではないか	行政への意見として伺う

(2)議会のこと

項目	参加者質疑・意見・要望	議会回答
監査体制について	今後収支監査の徹底を望む	しっかりと対応していく

8、次回会語る会に向けた改善点

(1) 報告会準備について

- ・ 語る会の表題が大きくなり良くなつた。次回も使用できる様しっかりと用紙対応にしたい。

(2) 当日の運営について

- ・ 出席者からの質問に対する回答に対して、議員間で、意義ありの発言があり、出席者より意見、質疑対応として問題点の指摘があつた。運営に支障があり今後の対応の検討を要する。
- ・ 参加者の質問に対する進行に課題あり、意見交換、市民の意見を聞く姿勢が第一ではないか。ワークショップ優先はいかがか検討したい。

